

美濃加茂市の公立小中学校は、2022年度末までに

# コミュニティ・スクール

に変わります

コミュニティ・スクールとは「学校運営協議会」を設置した学校のことです。美濃加茂市のすべての公立小中学校は、今後、学校運営協議会を設置し、これまで以上に、「保護者」や「地域住民」の皆さんと連携・協働を図り、「**地域とともにある学校づくり**」をより一層推し進めます。

## コミュニティ・スクールにはこんな良さがあります

### 子どもにとって…

地域の大人に見守られている安心感が得られます。  
地域への愛着や誇りが育ちます。  
地域や学校での学びや体験活動が充実します。  
自己有用感や思いやりの心が育ちます。



### 地域の人々にとって…

学校が経験や知識・技術を生かす場となります。  
子どもとのふれあいが生きがいや自己有用感につながります。  
地域の人々のつながりが広がり・深まります。  
子どもや地域の将来をみんなで考えます。



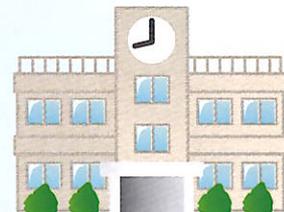
### 家庭・保護者にとって…

地域の人々、保護者同士のつながりが強くなります。  
子育てに対する安心感が広がります。  
学校や地域に対する理解が深まります。



### 学校にとって…

地域の人々や保護者との一体感が強まります。  
指導に深まり・広がりが期待でき、教育活動が充実します。  
子どもと向き合う時間が確保できます。  
地域に対する理解が深まり、愛着がもてるようになります。



## ■ コミュニティ・スクール設置に向けたSTEP

誰もが楽しく笑顔あふれるコミュニティ・スクールのために

「地域とともにある学校づくり」  
(連携・協働)

&

「学校を核とした地域づくり」  
(地域学校協働活動)

STEP 3

活動を始めよう

誰でも いつでも できることから始めよう



PTA 環境整備作業



地域での農業体験

STEP 2

みんなで熟議をしよう

学校・地域の課題を共有しよう  
目標・ビジョンを共有しよう



PTA での会議



学校と保護者の関係性強化

STEP 1

まずは、お互いを知ろう

子どもを知ろう・学校を知ろう  
・地域を知ろう



保護者による挨拶運動

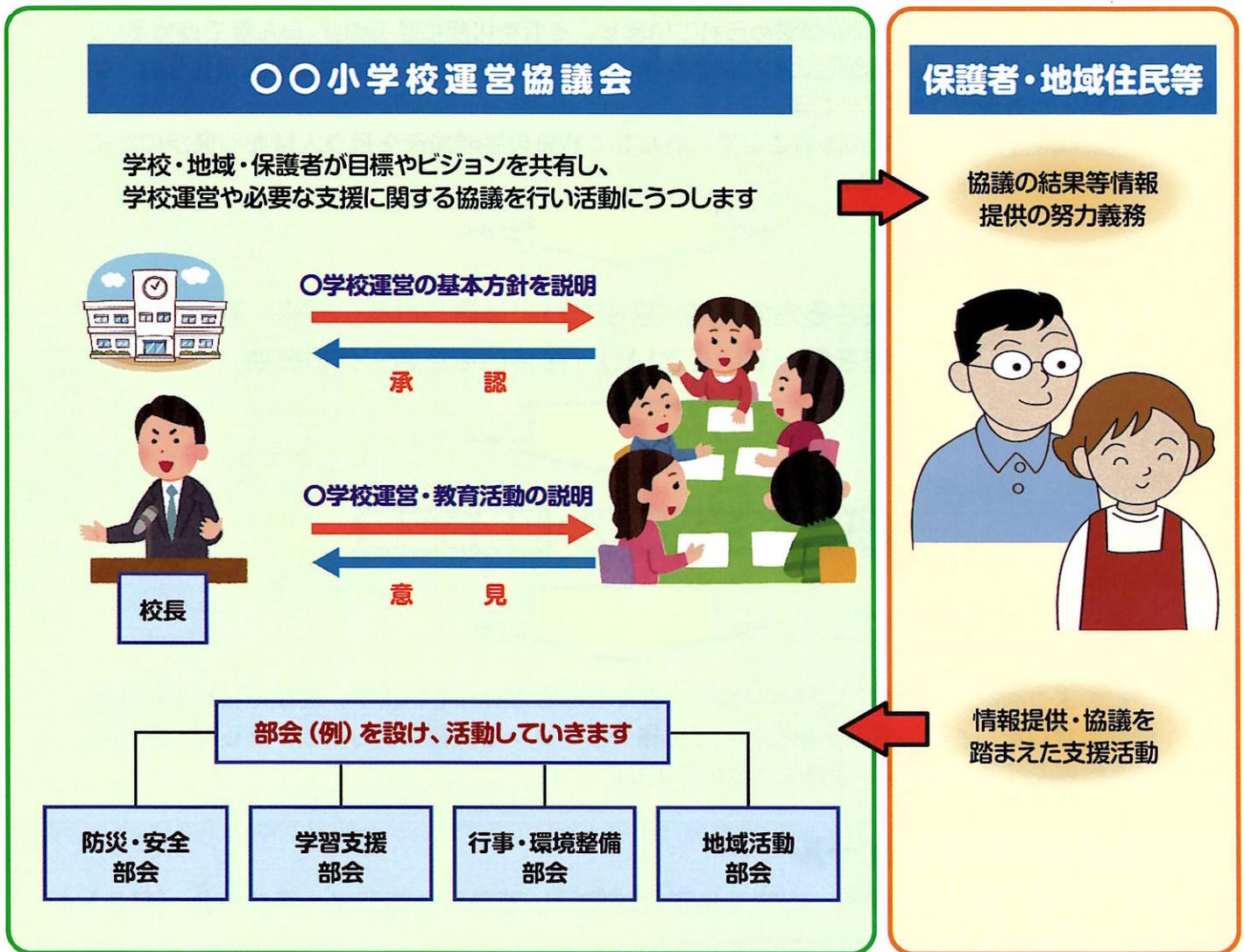


地域の方の見守り

コミュニティ・スクールは学校運営協議会という形を整えることが目的ではありません。子どもと子どもが育つ地域の未来のために、どんな教育活動を進めるかを学校と保護者・地域の皆さんと一緒に考え、一緒に行動に移していくことが大切です。ゆっくりとした歩みでかまいません。まず、子ども・学校・地域を知ることからスタートしましょう。話し合しましょう。考えましょう。そして、できることから始めましょう。気持ちや心を大切に、お互いのつながりを確かめ合いながら進んでいきましょう。

## ■ コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）はこんなイメージです

これまでの「支援」から共に行う「協働」へ、そして「協力」から「参画」へ



### <これまで>

学校が考える「めざす子ども像」の実現のために家庭や地域の支援・協力を得てきました。

### <これから>

学校・地域・家庭の三者で共に考える「めざす子ども像」の実現のために、それぞれが連携・協働して、できることから取り組んでいきます。

## ■ P T A活動との関係は？

P T A活動も子どもたちの成長を支える大切な活動です。連携・協働のための大きな役割を担っています。これまでの活動を地域の方との連携も視野に入れ発展的に考えていきます。

## ■ 運営協議会の構成は？

委員の定数は最大15名までです。地域住民の方、保護者の方、学校の教育活動・運営に資する活動を行う方、他に教育委員会が必要と認める方々の中から、教育委員会が任命します。

## ■ いま、なぜコミュニティ・スクールなの？ なぜ、地域学校協働活動なの？

子ども達や学校を取り巻く環境は、ますます複雑化・多様化しています。子どもの教育や地域の輝く未来を創るためには「社会総がかり」で対応することが必要です。学校・家庭・地域による一体的な取り組みが求められています。それを可能にするのが、みんなで進める「コミュニティ・スクール（地域とともにある学校づくり）」です。そして、「地域学校協働活動（学校を核とした地域づくり）」です。

この二つを一体化して進めることで、みんなで将来の美濃加茂を担う人材を心豊かにたくましく育てていきましょう。



- ◆ これからの時代を生きる力の育成（学校だけでは得られない知識・経験・能力）
- ◆ 地域住民が自ら地域を創っていくという「主体的な意識」への転換



### 学校と地域の連携・協働が必要



このような動きは、すでに様々な場で、様々な形で行われています。現在行われている活動を生かしましょう。関係する皆さんで目標やビジョンを共有しましょう。そして、持続可能で効果のある活動を創り上げて行きましょう。

## ■ これからのスケジュール

- 2021年秋 加茂野小学校・山之上小学校が先行してコミュニティ・スクール（CS）に
- 2022年春 市内すべての小学校がCSに
- 2022年秋 市内すべての小中学校がCSに

## ■ 市には「地域学校協働活動推進員」を置きます

地域学校協働活動を進めるために、教育委員会は地域学校協働活動推進員を委嘱します。地域学校協働活動推進員は、地域と学校との連絡調整、情報の共有、地域学校協働活動の企画、調整、運営などに携わるコーディネーターとしての役割が期待されています。

## ■ 教育委員会は何をするの？

- ・ 地域住民等と学校の連携協力体制の整備
- ・ 域内の地域学校協働活動推進員の配置の促進、委嘱、研修機会の充実等
- ・ 学校関係者、地域住民、保護者等への積極的な普及啓発、理解の促進

美濃加茂市のコミュニティ・スクール、地域学校協働活動に関するお問い合わせは  
美濃加茂市教育委員会学校教育課（TEL.0574-28-1137）まで